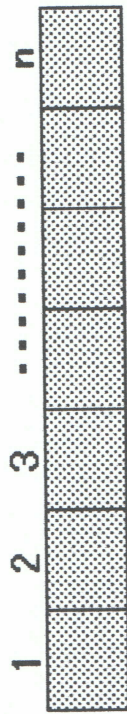


6

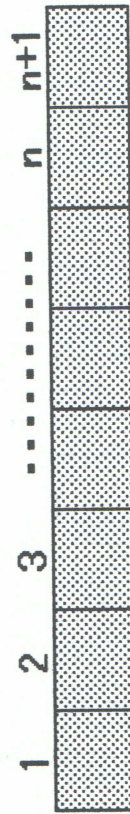
$n$  を自然数とする.  $n$  個の箱すべてに,  $\boxed{1}$ ,  $\boxed{2}$ ,  $\boxed{3}$ ,  $\boxed{4}$ ,  $\boxed{5}$  の 5 種類のカードがそれぞれ 1 枚ずつ計 5 枚入っている. 各々の箱から 1 枚ずつカードを取り出し, 取り出した順に左から並べて  $n$  桁の数  $X$  を作る. このとき,  $X$  が 3 で割り切れる確率を求めよ.

n個の箱から1枚ずつカードを取り出し、取り出した順にカードを並べてn桁の数を作る。このn桁の数が3で割り切れる確率を求めよ。

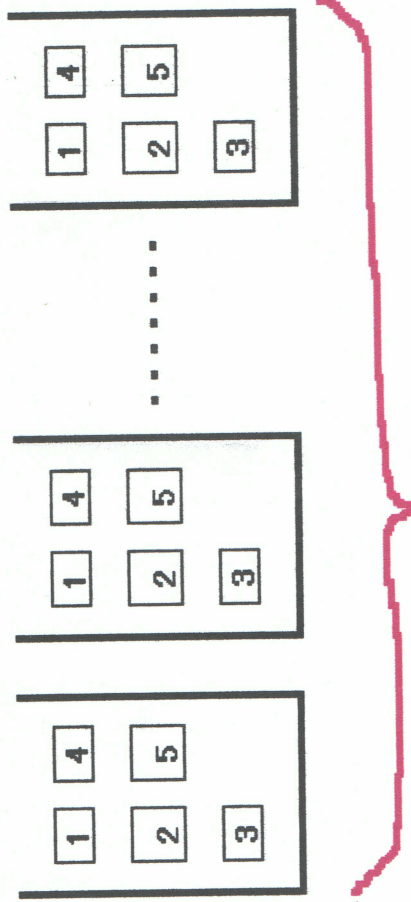


この数が3でわりきれぬ確率  $a_n$

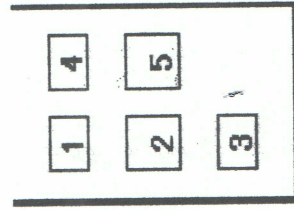
更にn+1個目の箱があると考えると、ここから1枚取り出して後ろに付け加えて、n+1桁の数を作る。



この数が3でわりきれぬ確率  $a_{n+1}$



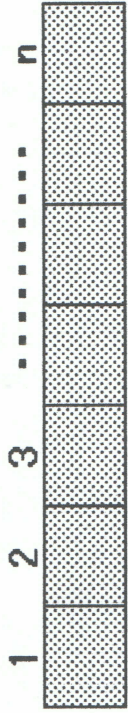
n個の箱



n+1個目の箱

$a_n$  と  $a_{n+1}$  の関係を見つけていく!!

n個の箱からカードを取り出し、n桁の数を作る。



このn桁の数を3で割ったとき

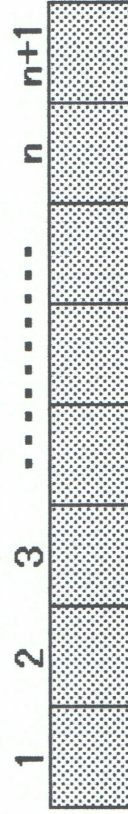
割り切れる確率...  $a_n$

1余る確率...  $b_n$

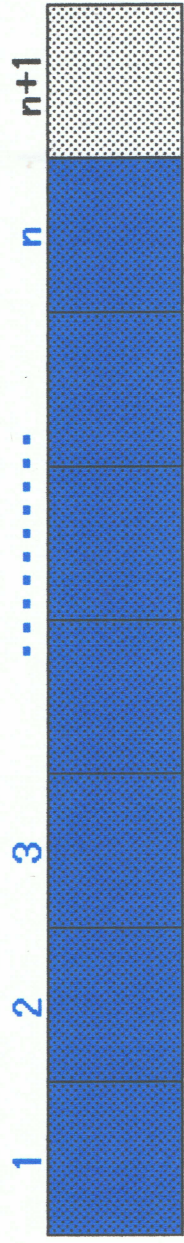
2余る確率...  $c_n$

このとき  $a_n + b_n + c_n = 1$  である。

更にn+1個目の箱があると考えると、ここから1枚取り出して後ろに付け加えて、n+1桁の数を作る。

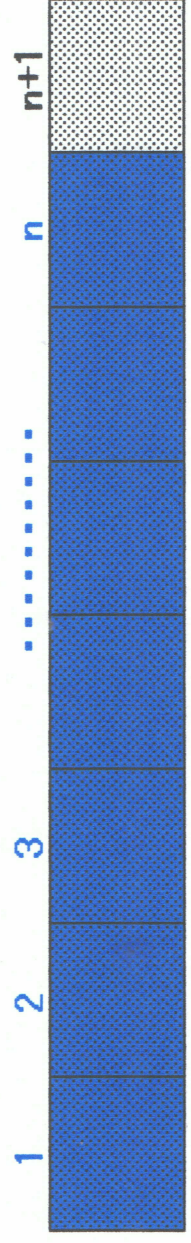




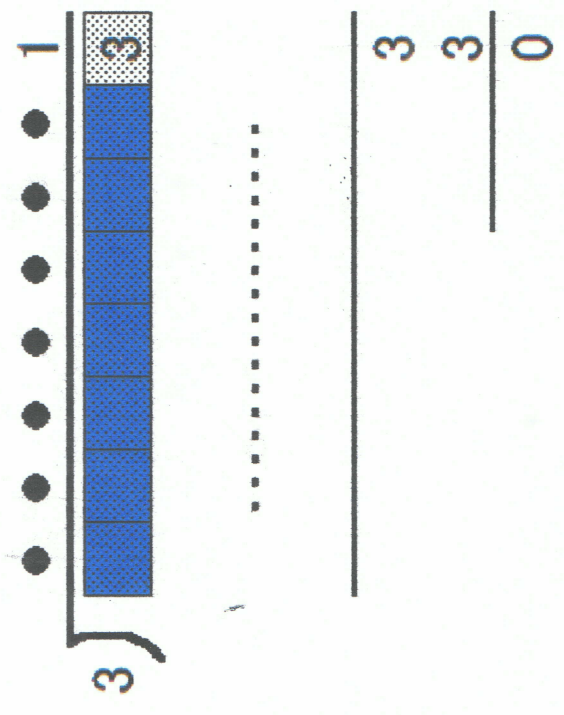


この $n+1$ 桁の数が3で割り切れる場合は

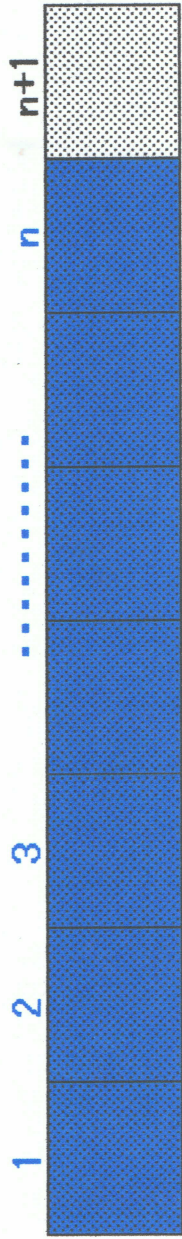
(ア)  $n$ 桁の数が3で割り切れるときに  $n+1$ 個目が3の場合



3で割り切れる

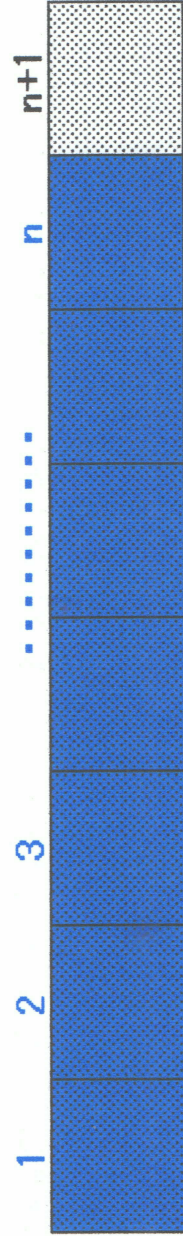




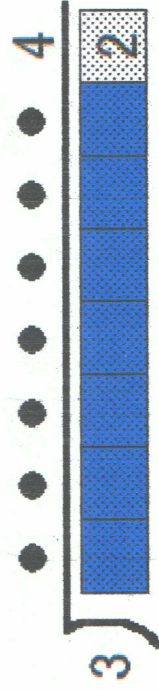


この $n+1$ 桁の数が3で割り切れる場合は

(イ)  $n$ 桁の数が1余るときに  $n+1$ 個目が2または5の場合

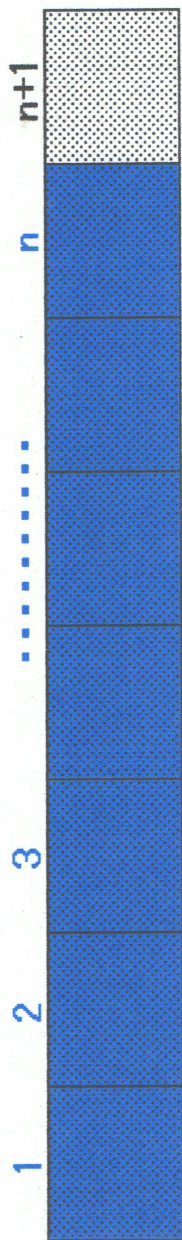


3で割ると、1余る 2,5



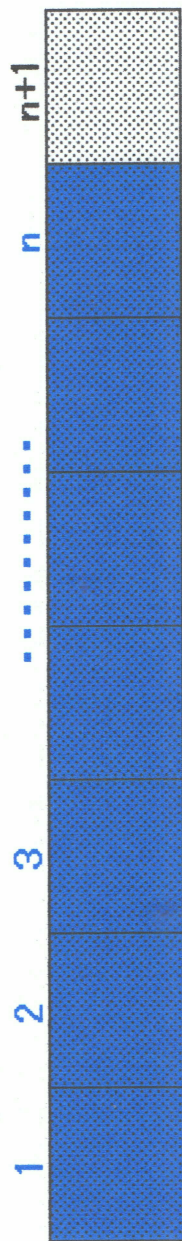
.....

$$\begin{array}{r} 12 \\ 12 \\ \hline 0 \end{array}$$



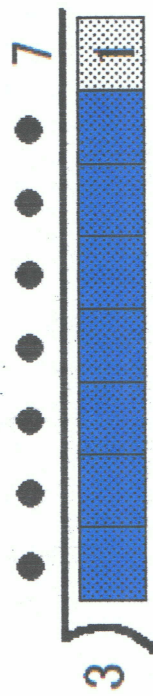
この $n+1$ 桁の数が3で割り切れる場合は

(ウ)  $n$ 桁の数が2余るときに  $n+1$ 個目が1または4の場合



3で割ると、2余る

1,4



.....

$$\begin{array}{r} 21 \\ \hline 21 \\ \hline 0 \end{array}$$

この $n+1$ 桁の数が3で割り切れる場合は

- (ア)  $n$ 桁の数が3で割り切れるときに  $n+1$ 個目が3の場合
- (イ)  $n$ 桁の数が1余るときに  $n+1$ 個目が2または5の場合
- (ウ)  $n$ 桁の数が2余るときに  $n+1$ 個目が1または4の場合

$n$ 桁の数を3で割ったとき	
割り切れる確率	$a_n$
1余る確率	$b_n$
2余る確率	$c_n$

5枚のカードから	
3を取り出す確率	$1/5$
2または5を取り出す確率	$2/5$
1または4を取り出す確率	$2/5$

そこで、この $n+1$ 桁の数を3で割ったとき  
割り切れる確率を  $a_{n+1}$  とする。

- (ア)  $n$ 桁の数が3で割り切れるとき(確率 $a_n$ )に  $n+1$ 個目が3(確率 $1/5$ )の場合  
 $a_n \times (1/5)$
- (イ)  $n$ 桁の数が1余るとき(確率 $b_n$ )に  $n+1$ 個目が2または5(確率 $2/5$ )の場合  
 $b_n \times (2/5)$
- (ウ)  $n$ 桁の数が2余るとき(確率 $c_n$ )に  $n+1$ 個目が1または4(確率 $2/5$ )の場合  
 $c_n \times (2/5)$

したがって、  $a_{n+1} = a_n \times (1/5) + b_n \times (2/5) + c_n \times (2/5)$



この $n+1$ 桁の数を3で割ったとき 割り切れる確率を  $a_{n+1}$  とすると

$$\begin{aligned} a_{n+1} &= a_n \times (1/5) + b_n \times (2/5) + c_n \times (2/5) \\ &= (1/5)a_n + (2/5)(b_n + c_n) \end{aligned}$$

ここで、 $a_n + b_n + c_n = 1$  であるから  $b_n + c_n = 1 - a_n$  より

$$\begin{aligned} a_{n+1} &= (1/5)a_n + (2/5)(1 - a_n) \\ &= (-1/5)a_n + (2/5) \quad \leftarrow \text{確率漸化式} \end{aligned}$$

この漸化式から  $a_n$  を求める作業に入る。

$$a_{n+1} = (-1/5)a_n + (2/5) \quad \dots \textcircled{1}$$

$$p = (-1/5)p + (2/5) \quad \leftarrow \text{特性方程式} \quad \dots \textcircled{2}$$

①-②より

$$a_{n+1} - p = (-1/5)(a_n - p) \quad \dots \textcircled{3}$$

②を解くと  $p=1/3$  だから、③は

$$a_{n+1} - (1/3) = (-1/5)(a_n - (1/3))$$

$$a_{1-(1/3)}, a_{2-(1/3)}, a_{3-(1/3)}, \dots, a_{n-(1/3)}, a_{n-1-(1/3)}, \dots$$

$\times(-1/5) \quad \times(-1/5) \quad \times(-1/5) \quad \times(-1/5) \quad \times(-1/5)$

$$\text{初項 } a_{1-(1/3)} = (1/5) - (1/3) = -2/15 \quad \leftarrow$$

公比  $-1/5$

の等比数列である。

$a_1$  は1個の箱からカードを取り出して  
1枚の数を作ったとき  
この数が3で割り切れる確率

$$a_1 = 1/5$$

$$a_{n+1} - (1/3) = (-1/5)(a_n - (1/3))$$

$$a_1 - (1/3), a_2 - (1/3), a_3 - (1/3), \dots, a_{n-1} - (1/3), \dots$$

$$\times (-1/5) \quad \times (-1/5) \quad \times (-1/5) \quad \times (-1/5) \quad \times (-1/5)$$

初項  $a_1 - (1/3) = (1/5) - (1/3) = -2/15$  公比  $-1/5$  の等比数列

その第  $n$  項は

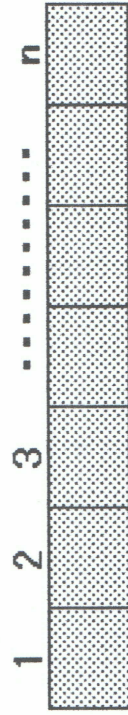
$$a_n - (1/3) = (-2/15) \times (-1/5)^{n-1}$$

$$a_n = (1/3) + (-2/15) \times (-1/5)^{n-1}$$

$$= (1/3) + (-2/15) \times (-5)^n \times (-1/5)^n$$

$$= (1/3) + (2/3) \times (-1/5)^n$$

$n$ 個の箱からカードを取り出し、 $n$ 桁の数を作る。



この  $n$  桁の数を  $3$  で割ったとき

割り切れる確率...  $a_n$